

KANEYAMA

第五次 2021 ▶ 2030

金山町総合計画

概要版



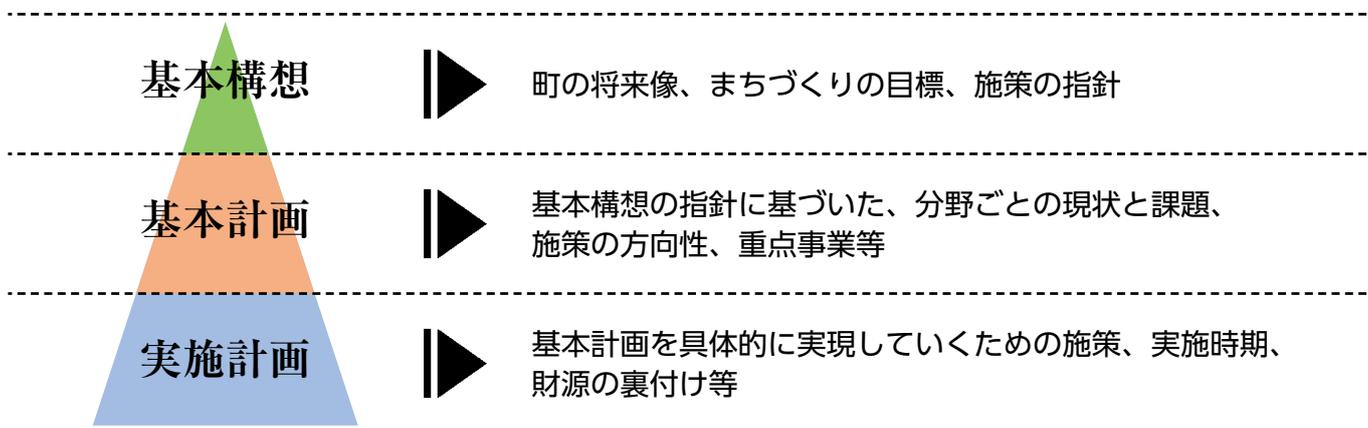
総合計画とは

今後10年間のまちづくりの目標と具体的な事業の方針を示したものです。
この冊子は、その概要版です。

策定の基礎

令和元年度に実施された「金山の未来を考える会議」のほか、「まちづくり懇談会」や「金山町住民意識アンケート調査」などの意見を踏まえ、金山町総合計画審議会において十分に審議を重ね、策定されました。

計画の構成



計画の期間

令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
基本構想（10年間）									
基本計画・前期（5年間）					基本計画・後期（5年間）				

基本構想

▶▶▶ 10年後の将来像

一人一人が輝くまち
かねやま

一人一人が夢や生きがいの実現のために取り組み、金山町で生活するすべての人が活躍できる町を目指します。

幸せを実感できるまち
かねやま

地域や世代に関係なく、金山町で生活するすべての人が幸せを実感できる町を目指します。

日本のふるさと
かねやま

自然と調和した日本の原風景ともいえる環境の中で、みんなが住み続けたいと思える町を目指します。

▶▶▶ まちづくりのキャッチフレーズ



自然の恵みと 笑顔あふれる かねやま
～ 思いやり 支えあいのまち ～

3つの将来像を実現するため、わたしたちは『自然の恵みと 笑顔あふれる かねやま』をまちづくりの合言葉（キャッチフレーズ）に、住民同士がお互いを思いやり、支えあいながら、金山町ならではの幸せを追求し、町民一人一人が幸せを実感できる町を目指します。

基本計画

まちづくりの基本目標 1

地域力を活かした仕事づくり

▶ 農業・林業・内水面漁業の振興

農林漁業が成長産業となることを目指し、地域資源を活かした特産品の開発・販路拡大、農商工連携を推進します。

▶ 商工業の振興と担い手・雇用対策

雇用機会の確保・拡大に努めるとともに、地域内での経済循環の仕組みづくりに取り組みます。

▶ 観光資源を活用した交流人口の拡大

交流人口の増加を図りつつ、それに対応する町内の受入体制を整えていくことにより、観光振興による町全体の活性化を図ります。



まちづくりの基本目標 2

穏やかでいきいきとした暮らしづくり

▶ 地域福祉の充実

日常生活において支援を必要とする全ての住民がいきいきと安心して暮らせる福祉体制を整えます。

▶ 高齢者福祉の充実

高齢者が健康に安心して暮らせるような地域の体制や要介護者への手厚い介護体制の構築に努めます。

▶ 児童福祉の充実

多様化する保育ニーズに対応した支援施策を推進し、安心して子育てできる環境を整備していきます。

▶ 障がい者福祉の充実

障がい者が生きがいをもって豊かな生活を営むことができる地域環境の実現を目指します。

▶ 健康づくりの推進

住民が健やかで幸福な生活を営めるよう、一人一人に応じた健康増進活動の支援に取り組みます。

▶ 医療の確保

町内外の医療機関との広域的な連携のもと、迅速で利用しやすい医療体制の確保に努めていきます。



まちづくりの基本目標 3

自然と共生し郷土を愛するひとづくり

▶ 学校教育の充実

子育てがしやすい環境を整備するとともに、ふるさとを愛する心を育む教育を提供します。

▶ 生涯学習の充実

住民が充実して生きがいのある生活を送るため、多様な学習ニーズに応えられる社会教育環境を整備します。

▶ 生涯スポーツ活動の充実

より多くの人々がスポーツに親しめるよう、町の現状や住民の希望に沿ったスポーツの推進を図ります。

▶ 次世代につなぐ伝統文化

町の貴重な伝統や文化を絶やさないように、適切な保存・活用に努め、次世代への継承を目指します。



まちづくりの基本目標 4

安全・安心・快適なまちづくり

▶ 防災体制・治山治水対策の充実

地域防災計画などの指針を適宜見直しながら、防災・減災体制の更なる強化を進めていきます。

▶ 消防・救急・防犯体制の充実

関係機関と連携し、消防・救急・防犯体制の強化を図るとともに、住民の安全・安心な暮らしの確保に努めます。

▶ 道路の整備充実

国・県と連携しながら計画的に整備を進めるとともに、冬でも安全に通行できる道路を確保していきます。

▶ 公共交通の充実と交通安全の推進

自家用車を運転できない人にとっても利便性の高い、効率的な公共交通体制の構築を図ります。

▶ 住環境の整備・移住定住の促進

町営住宅の整備や空き家バンクの活用促進などにより、良好な住環境を整備し、移住定住を促進します。

▶ 上下水道の整備

安全・安心な水道水の提供のために水道施設を計画的に整備しつつ、老朽化の進む下水道設備の修繕や改修を行っていきます。

▶ ごみ減量化の推進と快適な住環境の確保

持続可能なまちづくりのため、廃棄物の減量化・資源化を促進するとともに、広域町村で連携し、ごみ処理施設を整備するための取り組みを行っていきます。



まちづくりの基本目標 5

参画と協働で共につくるまちづくり

▶ 住民参画・協働推進体制の確立

積極的に住民の意見を取り入れる仕組みを作り、金山町を応援するすべての人が一丸となってまちづくりに取り組む体制を確立していきます。

▶ 集落の維持・整備

人口減少や高齢化が進む中でも集落の活力が失われないように、住民の自主的・自発的活動を支援するとともに、外部からの人材の確保に向けての取り組みを進めます。

▶ 健全な行財政運営と広報広聴の充実

行政組織のスリム化、業務の効率化を進めるとともに、町内外に広くきめ細やかに町の情報を発信するための事業を実施していきます。



基本構想・基本計画の体系



重点プロジェクト

このプロジェクトは、単独の施策では解決が難しい課題に対し、個々の施策や政策の分野にとらわれず、それぞれの施策を連携させながら、分野横断的に取り組んでいくことにより、相乗的な効果を目指すものです。

産業振興・雇用拡大

～ 後継者を育成し、特色を活かした産業をつくる ～

- 雇用の受け皿となる農林漁業の活性化
- 観光の基盤産業化
- 起業・就業の支援

移住・定住・交流

～ つながり築き、新しいひとの流れをつくる ～

- 転入者が安心できる受入体制の充実
- 移住・定住に関する情報発信の強化
- 地方とのつながりの構築
- 川口高校地域みらい留学プロジェクト事業

みんなで子育て応援

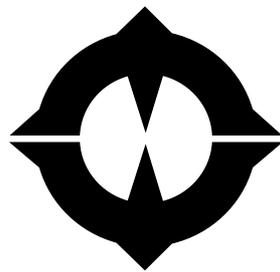
～ 子育てしやすい環境をつくる ～

- 結婚・出産・子育てしやすい環境づくり
- 郷土や文化に誇りを持ち、心から地域を愛するひとを育てる

健康づくりと支えあい

～ 健康で安心して暮らせる環境をつくる ～

- 高齢者の元気づくりの推進
- 「支えあい」地域住民の連携促進



金山町

第五次金山町総合計画

自然の恵みと 笑顔あふれる かねやま
～ 思いやり 支えあいのまち ～

概要版

令和3年3月

発行 福島県金山町

編集 金山町総務課

〒968-0011 福島県大沼郡金山町大字川口字谷地393